

No.2 2001年6月発行

淀川水系 流域委員会 淀川部会ニュース

<http://www.yodoriver.org>

CONTENTS

- 第2回淀川部会 現地視察ルート紹介…………… P.1
- 委員会及び部会開催のお知らせ…………… P.5
- 淀川水系流域委員会について…………… P.6
- 淀川部会委員リスト…………… P.8

平成13年6月2日(土)、
第2回淀川部会(現地視察)が行われました。



【城北ワンド】

【視察風景】



第2回淀川部会 現地視察ルート紹介

平成13年6月2日の第2回淀川部会では、委員の方々が実際に淀川流域の現状を見て認識を共有するため、現地視察が行われました。一日かけて琵琶湖から淀川河口までを移動し、淀川の治水、利水、淀川の現状や歴史的、文化的背景について理解を深めました。今回はその視察ルート、及び、現地説明会の概要をご紹介します。

第2回 淀川部会(現地視察)の視察ポイント



瀬田川洗堰

琵琶湖と淀川の治水・利水のために流量をコントロールする施設。宇治川・淀川の洪水流量を低減するとともに、下流用水（水道・工業・農業）の供給を行う施設。



【操作室】

瀬田川流下能力最小箇所

狭谷になっており河幅が狭いため、瀬田川の中で流下能力が最も小さい場所。



天ヶ瀬ダム

治水対策や都市用水、発電等に使用されている。下流の宇治川・淀川及び琵琶湖沿岸の安全を確保するために、洪水調整能力・放流能力を向上させる必要がある。



塔の島(宇治川流下能力最小箇所)

塔の島地区の宇治川左岸は、毎秒1,000t以上の水が流れると予想される。世界遺産である「平等院鳳凰堂」等の歴史的景観と治水、環境の調和のとれた整備が課題とされる。



三川合流点

桂川・宇治川・木津川の三川が合流する地点。ここから、淀川となって大阪湾へと流れる。長年にわたる改修の歴史と年間を通した三川の流出の形態が異なっていることは、治水及び利水が安定する重要な要素である。

鵜殿葎原

鵜殿のヨシ原は、オオヨシキリの生息地であるとともに、2万羽を越すツバメのねぐらでもあり、ヨシ原特有の生態環境をもつ豊かな自然として守られてきた。近年の河川工事によって、安全度は増した反面、高水敷に冠水する頻度が減ったため、河川環境に変化が生じている。このための対策として高水敷の一部を掘り下げるなどの試験施工を実施している。



河川公園枚方地区

国営公園として1970年代から整備が開始された。河川のオープンスペースが公園利用の場として注目され、現在、流域住民のスポーツ、レクリエーションの場となっている。





スーパー堤防(伊加賀西地区)

幅の広い安全な堤防と住宅整備が一体になった街づくりを目的にスーパー堤防が整備された。



淀川大堰(淀川右岸へ)

淀川大堰は、塩水の遡上を防止し、淀川での安定した取水と大阪市内河川へ淀川の水を分流するのに役立っている。洪水時には堰を操作して水を大阪湾に流す役割を持っている。



河口(淀川最下流部)

阪神大震災で被害にあって以降、堤防の耐震性向上を目指した整備が行われている。淀川が海に流れ込む地点。



城北ワンド

ワンドとは、明治の河川改修の際に設置された水制工に土砂が堆積して形成された所であり、水の流れもなく、水辺植物が生えている所は、魚類の産卵や稚魚の生息場となっている。ここには、天然記念物のイタセンパラが生息している。



委員会及び部会開催のお知らせ

今後開催が予定されている委員会、または部会は以下のとおりです。
会議の傍聴をご希望の方、もしくはご意見等をいただける方は、電子メール又は、FAXでお申込み下さい(別紙 もしくは のFAX返信票をお使い下さい)。

第3回淀川部会

日時：平成13年7月6日(金) 15:00～17:00
場所：大阪全日空ホテル3階「万葉 東の間」
大阪市北区堂島浜1-3-1
TEL:06-6347-1112
*JR大阪駅より徒歩10分
京阪本線・地下鉄御堂筋線淀屋橋駅より徒歩5分

第4回委員会

日時：平成13年7月24日(火) 15:00～17:00
場所：新・都ホテル 地階「陽明殿」
京都市南区京都駅八条口
TEL:075-351-0111(代)
*新幹線、JR(八条口)、近鉄京都駅から徒歩2分

今後の会議開催日程のお知らせについて

会議の開催日程が正式に決まりましたら、最新のニュースレターやホームページ等で、随時ご報告いたします。

淀川水系流域委員会について

設置の目的

平成9年の河川法改正に伴い、これまでの「治水」「利水」に加えて「河川環境の整備と保全」が法の目的に追加されました。また、これまでの「工実施基本計画」に代わって、長期的な河川整備の基本となるべき方針を示す「河川整備基本方針」と、今後20～30年間の具体的な河川整備の内容を示す「河川整備計画」が策定されることになり、後者については、地方公共団体の長、地域住民等の意見を反映する手続きが導入されました。

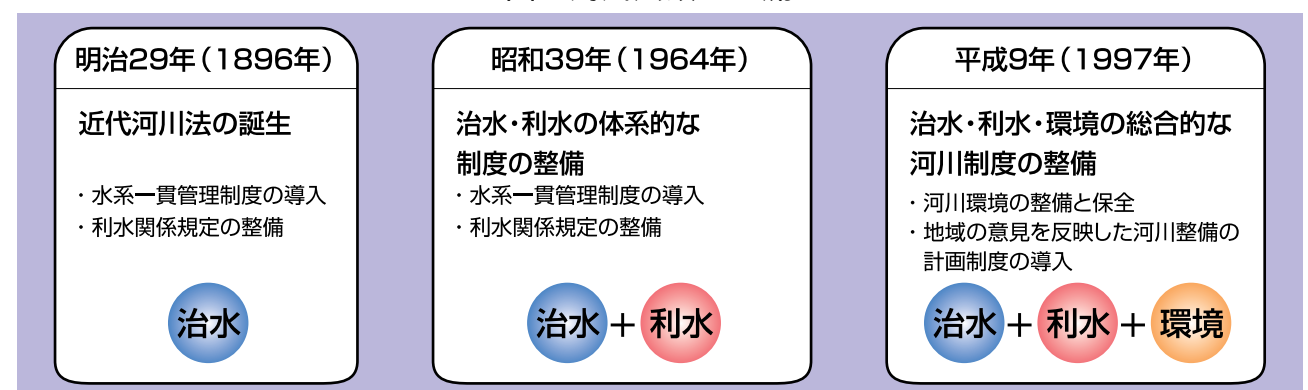
「淀川水系流域委員会（以下流域委員会）」は、淀川水系において「河川整備計画」について学識経験を有する者の意見を聴く場として、平成13年2月1日に近畿地方整備局によって設置されました。

流域委員会の役割

淀川水系流域委員会は主に次のような役割を持っています

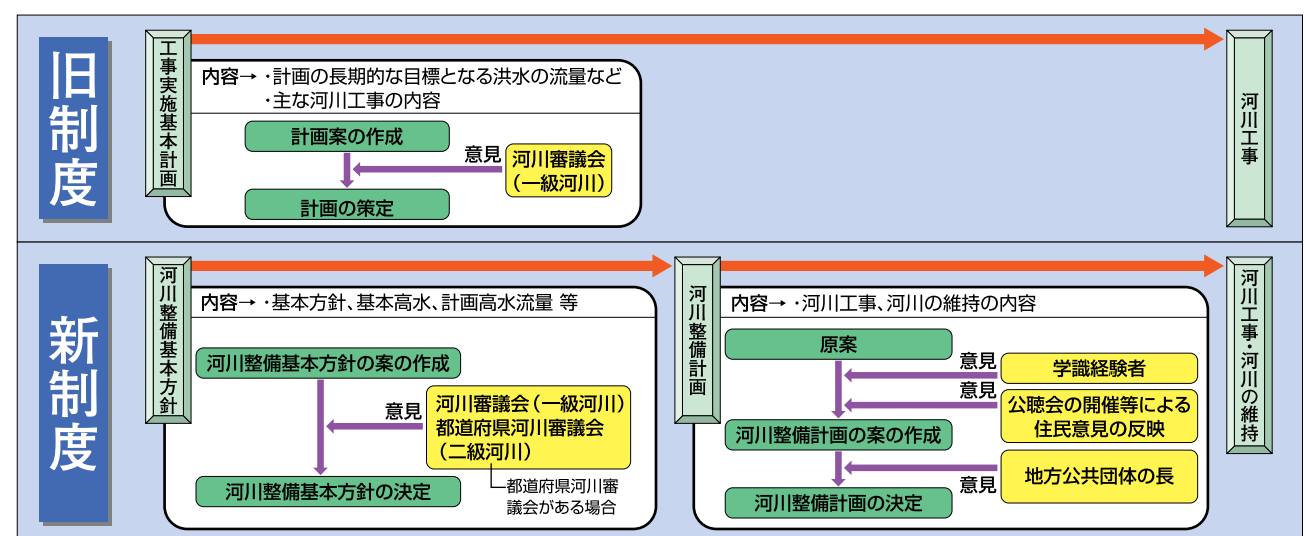
近畿地方整備局が策定する「淀川水系河川整備計画（直轄管理区間を基本）」に対して、意見を述べる。

図 河川法改正の流れ



【近畿地方整備局資料より】

図 新しい河川整備の計画制度



【近畿地方整備局資料より】

流域委員会の構成

流域委員会は、次のような構成になっています。

- ・委員会と3つの部会(琵琶湖、淀川、猪名川)から構成されています。
- ・委員会委員の多くは部会委員を兼務しています。
- ・委員は、治水、利水、環境、人文、その他の幅広い分野から選出されているとともに、地域の特性に詳しい委員が委員会と各々の部会に4名以上選出されています。
- ・委員選出にあたっては、新聞・ホームページ・ニュースレター等での公募も行われました。

図 流域委員会委員の構成



図 淀川水系流域委員会と部会



【近畿地方整備局資料より】

流域委員会と準備会議

淀川水系流域委員会に先立ち、平成12年7月、淀川水系流域委員会準備会議(以下準備会議)が近畿地方建設局(現近畿地方整備局)によって設置されました。

準備会議は、約半年にわたって、流域委員会のあり方(組織構成、委員、情報公開、住民意見の聴取方法など)について審議を行い、平成13年1月に答申を行いました。

淀川部会委員リスト

2001.6.20 現在
(五十音順、敬称略)

No.	氏名	対象分野	所属等	備考(兼任)
1	有馬 忠雄	植物	大阪府 自然環境保全指導員	-
2	今本 博健	洪水防御(河川工学、水理学)	京都大学 名誉教授	委員会
3	大手 桂二	砂防	京都府立大学 名誉教授	-
4	荻野 芳彦	農業関係(農業水利)	大阪府立大学大学院農学生命科学研究科 教授	-
5	川上 聡	地域の特性に詳しい委員 (水環境保全ネットワーク・市民活動)	川の会・名張 事務局、近畿水の塾幹事	委員会
6	紀平 肇	動物	清風学園 講師	-
7	小竹 武	地域の特性に詳しい委員	大阪市立十三中学校校医、 小竹医院 院長、淀川ネイチャークラブ 会長	-
8	田中 真澄	地域の特性に詳しい委員(自然哲学)	岩屋山志明院 住職、京都水と緑をまもる連 絡会 共同代表、市民投票の会 共同代表	-
9	谷田 一三	動物(河川生態学、昆虫分類系統学)	大阪府立大学総合科学部 教授	委員会
10	塚本 明正	地域の特性に詳しい委員	川とまちのフォーラム・京都 世話役	委員会
11	寺田 武彦 (部会長)	法律	弁護士、日弁連公害対策・環境保全委員会元委員長	委員会
12	長田 芳和	動物	大阪教育大学教育学部 教授	-
13	原田 泰志	漁業関係	三重大学生物資源学部 助教授	-
14	榎村 久子	地域・まちづくり(地域計画・景観文化論)	京都女子大学現代社会学部 教授 (社)なら女性フォーラム 副理事長	-
15	榎屋 正 (部会長代理)	地域の特性に詳しい委員	地球環境関西フォーラム 事務総長	委員会
16	山岸 哲	動物	京都大学大学院理学研究科 教授	-
17	山本 範子	地域の特性に詳しい委員	流域住民	-
18	和田 英太郎	水質(同位体生態学)	総合地球環境学研究所 教授、 京都大学生態学研究センター 教授	-
19	渡辺 賢二	水環境	上桂川漁業協同組合 事務局長	-

注:対象分野欄の()は委員の専門を示しています。

別紙

淀川水系流域委員会
ご意見用 F A X 送信票

FAX:06-6341-5984

淀川水系流域委員会 庶務宛
((株)三菱総合研究所 関西研究センター 森永、安達、安藤、北林)

1. 淀川水系流域委員会へのご意見をご記入ください。

寄せられたご意見は公表させていただく場合がございます。公表に支障がある場合にはその旨も併せてご記入いただきますよう、お願いいたします。
できましたら、ご意見の宛先もご記入ください(委員会、部会など)。

への意見

2. 差しつかえなければ下記にご記入下さい。

団体・会社名()
ご住所(〒)
TEL()
お名前()

別紙

淀川水系流域委員会傍聴申込用

F A X 送信票

FAX:06-6341-5984

淀川水系流域委員会 庶務宛
((株)三菱総合研究所 関西研究センター 森永、安達、安藤、北林)

1. 淀川水系流域委員会 第3回淀川部会、及び第4回委員会への傍聴を希望される方は、該当する会議のチェック欄に ✓ をご記入下さい。

第3回 淀川部会 (7月6日 15:00 ~ 17:00 開催)	
第4回 委員会 (7月24日 15:00 ~ 17:00 開催)	

2. 下記にご記入下さい。(必ず ~ 全てにご記入下さい)

団体・会社名 ()

ご住所 (〒)

T E L ()

お名前(複数名での傍聴を申し込まれる場合には、全ての方のお名前をお書き下さい。)

淀川水系流域委員会 淀川部会ニュース No.2

2001年6月発行

【編集・発行】淀川水系流域委員会

【連絡先】淀川水系流域委員会 庶務

株式会社 三菱総合研究所 関西研究センター

.....
研究員：新田、恩地、柴崎、原

事務担当：森永、安達、安藤、北林

〒530-0003 大阪市北区堂島2-2-2(近鉄堂島ビル7F)

TEL:(06)6341-5983 FAX:(06)6341-5984

E mail:k-kim@mri.co.jp

流域委員会ホームページアドレス

<http://www.yodoriver.org>

このニュースレターは以下の機関でも配布しています。

国土交通省 近畿地方整備局 / 淀川工事事務所 / 琵琶湖工事事務所 / 大戸川ダム工事事務所 / 淀川ダム統管理事務所 / 猪名川工事事務所 / 猪名川総合開発工事事務所 / 木津川上流工事事務所 / 水資源開発公団 関西支社 / 滋賀県 土木交通部河港課 / 京都府 土木建築部河川課 / 大阪府 土木部河川室 / 兵庫県 土木部河川課 / 奈良県 土木部河川課 / 三重県 伊賀県民局

ニュースレターを追加でご希望の方は、淀川水系流域委員会庶務までお問い合わせください。(希望部数が多い場合は、費用をご負担いただくことがありますので、予めご了承ください。)